

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則について

本大会は、2018年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本大会申し合わせ事項によって行う。

2. 練習について

(1) 練習は、指定された練習場所を使用する。(練習会場使用日程表参照)

補助競技場・・・トラック競技・跳躍競技・砲丸投・やり投(助走練習のみ)

多目的広場・・・円盤投・ハンマー投・やり投

補助競技場の使用について

レーンの使用については以下の通りである。

- ・1～2レーンは周回練習のみ使用可とする。
- ・3～4レーンは短距離練習のみ使用可とする。
- ・ブロックを使用してのスタート練習は多目的広場側直走路5～6レーンのみとする。
- ・多目的広場側直走路7・8レーンは女子100mH、9・10レーンは男子110Hとする。
- ・第1曲走路からバックストレート及び第2曲走路の5レーンは女子400mH、6レーンは男子400mHとする。

雨天練習場の使用について

- ①雨天練習場でのピストルの使用は禁止する。
- ②雨天練習場へは、第2ゲート側の入り口より入場することができる。第3ゲートからの出入りは禁止する。
- ③シート等を敷いて独占的な使用をすることを絶対にしない。
- ④ウォーキング・ジョギングなどペースが著しく遅いウォーミングアップまたは、動きづくり程度の練習は行ってもよい。それ以外は、補助競技場で行うこと。
- ⑤ウォーキング・ジョギング等は、左回りとし、逆走はしない。
- ⑥ハードルは使用できない。

3. 招集について

(1) 競技者招集場は、競技場第2ゲート付近に設ける。

(2) 招集時刻は競技時刻を基準とし、下記のとおりとする。

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック	競技開始30分前	競技開始20分前
トラック種目(決勝)	競技開始25分前	競技開始15分前
フィールド種目(跳躍)	競技開始40分前	競技開始30分前
フィールド種目(棒高跳)	競技開始70分前	競技開始60分前
フィールド種目(投てき)	競技開始40分前	競技開始30分前

(3) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものととして処理する。

(4) 招集の手順

- ① 競技者は招集時刻5分前までに、招集所競技者控所で待機し、点呼を受ける。その際、競技者係にナンバーカード・スパイク・衣類・持ち物等の確認を受ける。

- ② 競技者控所は当該種目の競技者以外の立ち入りを禁止する。
- ③ 代理人による点呼は原則として認めない。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ本人または代理人が競技者係に「2種目同時出場届」を提出する。
- ④ リレー競技に出場するチームは、競技者係でオーダー用紙を受け取り、招集時刻の1時間前までにオーダーを記入し、1枚を競技者係に提出すること。
- ⑤ 出場種目を棄権する場合は、競技者係で「棄権届」を受け取り、招集開始時刻まで競技者係に「棄権届」を提出すること。

4. 競技について

- (1) 競技者は、当該種目以外競技場内に立ち入ることはできない。
- (2) トラック競技のスタートについては、下記のとおりとする。
「不正スタートについては、各レースでの不正スタートは1回目からすべて失格とする。」
- (3) トラック種目のスタート合図は英語で行う。
- (4) 短距離種目では、競技者の安全確保のためフィニッシュライン通過後も自分のレーン（曲走路）を走る
こと。
- (5) トラック競技において、欠場者がでた場合はそのレーンを空けて行う。
- (6) トラック競技の判定は、全て写真判定装置（全自動電気計時 1/1000）で行う。
- (7) 4×100m リレーの第2・第3・第4走者は、主催者が用意するマーカー（1カ所）を使用する。マーカーは招集所に用意しているものを使用すること。そのマーカー以外は使用してはならない。
- (8) 4×400m リレーの第3・第4走者のバトンの受け渡しは、コーナートップ順に内側より並ぶこと。コーナートップとは、第3コーナー内側に示された黄色旗を通過した時点のことである。この後は、並んだ順序を変えてはならない。なお、次走者は、テークオーバーゾーンの内側より走り出さなければならない。
- (9) 跳躍・やり投の競技者は、助走路の外側に主催者が用意したマークを、2カ所置くことができる。マークは
現地で用意している物を使用すること。それ以外は使用してはならない。
- (10) 携帯電話等の通信機器・ビデオ・デジタルカメラ等を競技場内に持ち込むことはできない。コーチエリアからのコーチの持つ映像を見せることはできる。ただし、選手が機器等を手に持って画像を確認することはできない。
- (11) フィールド競技における競技中の選手への水分の差し入れについては、競技該当審判員を通じて選手に手渡すことができる。

5. 競技用シューズについて

スパイクの長さは9mmをこえてはならない。また、走高跳およびやり投の場合は12mmをこえてはならない。これらのスパイクの直径は、先端が4mm以内でなければならない。また、スパイクの数は11本以内とする。

6. ナンバーカードについて

ナンバーカードは指定された大きさ（縦20cm×横24cm）で、ユニフォームの胸部と背部に付けること。折り曲げたり、汚したりしないこと。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸部または背部だけでもよい。またトラック競技者は写真判定用の腰ナンバー標識を招集所で受け取り、パンツの左右後方に付けること。

7. 競技場の中に商品名のついた衣類・バッグ類を持ち込む場合について

陸上競技ルールブック 2018「競技会における広告および展示物に関する規定」の通りとする。

8. 競技の抽選ならびに番組編成について

- (1) 予選におけるトラック競技のレーン順、ならびに跳躍・投てき競技の試技順は、プログラム記載の左側に示された番号順とする。

(2) トラック競技の決勝については、主催者が公平に組み、レーン順を決定する。その結果を記録掲示板に掲示する。

(3) トラック競技において次のラウンドへの出場者を決める場合、その最下位で同タイムがでた場合、（以下同タイム者という）は下記の方法で決める。

① 100m・200m・400m・800m・100mH・110mH・400mH・4×100mリレー・4×400mリレー競技の場合

同タイム者については、レーンに余裕がある限り次のラウンドへ進むことができる。レーンに余裕のない場合は判定写真を拡大し、細部まで読み取り、着差の判定をする。それでも判定できないときは同タイム者、または代理人によって抽選する。

② ①以外の種目の場合

同タイム者については、すべて次のラウンドに進めることとする。

9. 競技用具について

(1) 競技に使用する用具は主催者が用意した物を使用しなければならない。ただし、やりは検査において合格したもの限り使用が認められる。個人所有のポールの検査は最終点呼時に跳躍審判が行う。

(2) 練習用として個人の用具は競技場に持ち込んではいない。

10. 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方

走高跳	男子	1m75(練習)	1m80	1m85	1m90	1m93	以降 3cm			
	女子	1m45(練習)	1m50	1m53	1m56	1m59	以降 3cm			
棒高跳	男子	3m60・4m40(練習)		3m80	4m00	4m20	4m40	4m60	4m70	以降 10cm
	女子	2m00・3m00(練習)		2m20	2m40	2m60	2m80	3m00	3m10	以降 10cm

(1) 走高跳・棒高跳の決勝で最後の一人になり優勝者が決まるまで、上記のバーの上げ方とする。

(2) 第1位が同成績の場合、順位決定のためのバーの上げ下げは、走高跳では2cm、棒高跳では5cm単位とする。

11. 三段跳の踏切板の位置は下記の通りとする。

男子・・・12m、女子・・・9m とする。

12. 競技場の入退場について

(1) トラック競技の競技者の入退場は、係員の指示に従うこと。

(2) フィールド競技の競技者は係員の指示に従って入退場する。

(3) フィールド競技の入賞者は当該審判員が、トラック競技の入賞者は係員が表彰者控所に誘導する。

13. 表彰について

(1) 各種目第3位までの入賞者はユニフォームで表彰を受けること。その際入賞者は決勝終了後入賞者控場所（正面玄関ロビー内）で待機し、係員の指示を受けること。

(2) 入賞者の得点は、1位8点、2位7点、3位6点・・・8位1点とする。

14. その他

(1) 大会期間中競技場で発生した傷害や疾病はメインスタンド下の医務室で応急処置を行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。

(2) 更衣は補助競技場の男子・女子更衣室を利用することができる。ただし、貴重品は各自で保管し、盗難防止に努めること。

(3) 記録証の交付を希望する競技者は、陸上競技場本部の総務員に記録証交付願および交付料金500円を

添えて申し込むこと。

- (4) 記録は正面玄関内の記録掲示板に掲示する。
- (5) 横断幕等は観客席バックスタンド2階通路より上部のみに設置することができる。ただし、個人名入りの横断幕等は禁止する。
- (6) 競技場内のテント設営は禁止する。
- (7) その他、詳細については監督会議で説明する。
- (8) 届出用紙は以下の場所に用意してある。
 - ・ 2種目同時出場申請書・棄権届・リレーオーダー用紙・・・・・・競技者係（第2ゲート付近）
 - ・ 記録証明書交付願・抗議申立書・・・・・・・・・・・・・・・・総務員（陸上競技場第1会議室）

練習会場使用日程について

	8月18日（土）	8月19日（日）
主競技場	9:00～10:45 トラック競技 跳躍競技 ・ 棒高跳（男子）10:00～	7:30～9:00 トラック競技 跳躍競技 ・ 棒高跳（女子）8:30～
補助競技場	9:00～18:00 トラック競技 跳躍競技 投てき競技 ・ 砲丸投 ・ やり投（助走練習のみ）	7:30～15:00 トラック競技 跳躍競技 投てき競技 ・ やり投（助走練習のみ）
多目的広場	9:00～18:00 投てき競技 ・ 円盤投（13:00～15:45） ・ ハンマー投（9:00～13:00）	7:30～15:00 投てき競技 ・ やり投（突きさしのみ）